

福岡県生物多様性戦略の概要について

福岡県生物多様性戦略(平成25年3月策定)

生きものを支え、生きものに支えられる
幸せを共感できる社会を目指して

● 4つの行動目標（令和4年度までの10年に達成すること）

私たちの暮らしのなかで生物多様性を育みます

生物多様性を支える基盤と
ネットワークを構築します

生物多様性の保全と
再生を図ります

生物多様性の持続可能
な利用を図ります

■ 第1期行動計画（H25～H29年度の5年間）…基礎整備期間

13の重点プロジェクトと200の施策

■ 第2期行動計画（H30～R4年度の5年間）…取組展開期間

● 目指す社会（2050年に実現すること）

生きものを支え、生きものに支えられる
幸せを共感できる社会

◆位置付け

- ・本県の生物多様性の保全と持続可能な利用に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための、生物多様性に関する基本計画
- ・「福岡県環境総合ビジョン」の下位計画、「生物多様性国家戦略」と整合
- ・生物多様性基本法第13条に基づく法定計画（努力義務）

◆戦略の概要

「豊かな自然の恵みを持続的に享受できる自然共生社会」を実現するため、平成25年度から10年間にに行うべき4つの行動目標を設定

- I 私たちの暮らしのなかで生物多様性を育みます
- II 生物多様性の保全と再生を図ります
- III 生物多様性の持続可能な利用を図ります
- IV 生物多様性を支える基盤とネットワークを構築します

◆第1期での取組（13の重点プロジェクトと200の施策）

<重点プロジェクト>

- ・福岡県生物多様性Webサイトの開設
- ・県民行動リストの作成
- ・福岡県レッドデータブックの改訂
- ・福岡県公共工事生物多様性配慮指針の策定
- ・福岡県緑化ガイドラインの策定 等

<施策>

- ・こどもエコクラブや地域環境協議会事業での自然観察会の実施
- ・川づくり発表会の開催
- ・荒廃森林の再生事業の実施
- ・田んぼの生きもの調査の実施 等

第2期行動計画(平成30年3月策定)

◆第2期での取組（13の重点プロジェクトと150の施策）

<重点プロジェクト>

- ・まちとむら交流促進
- ・英彦山及び犬ヶ岳生態系回復事業
- ・野生生物の保護に関する方針の策定
- ・侵略的外来種防除マニュアルの作成
- ・森林の有する公益機能の発揮に向けた施策 等

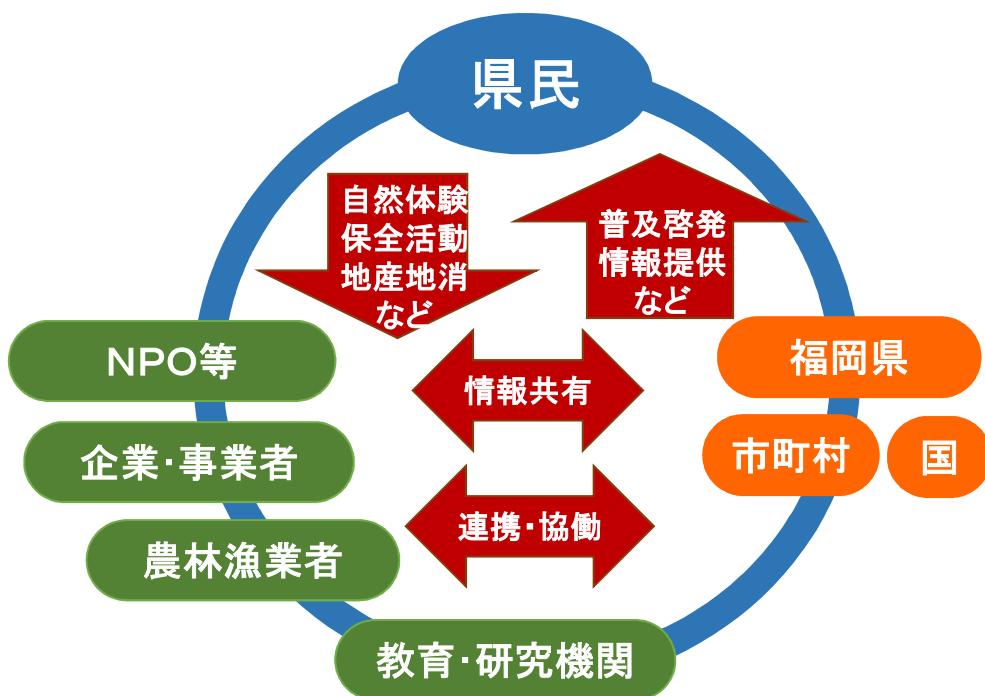
<施策>

- ・自然公園等におけるふれあい活動の推進
- ・公共工事配慮指針に基づいた公共工事の実施
- ・海岸漂着ごみ対策
- ・NPOや企業等との協働促進 等

■ 2050年の各地域のイメージ～農村～



福岡県生物多様性戦略の推進体制

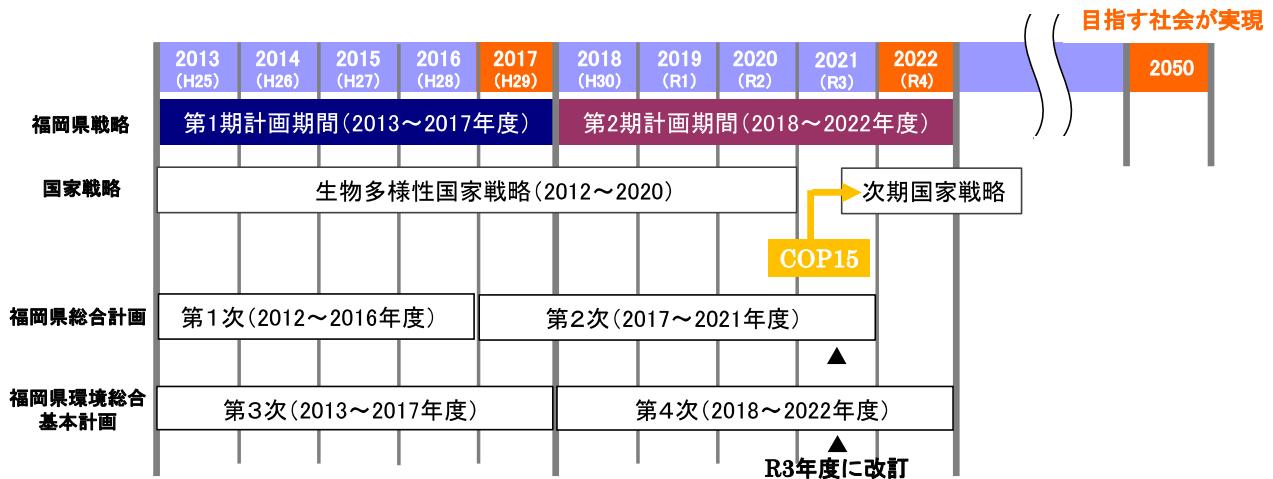


福岡県生物多様性戦略におけるSDGsイメージ図



福岡県生物多様性戦略の改訂の理由

＜本戦略と他計画等の関係＞



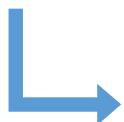
＜福岡県生物多様性戦略の改訂の理由＞

① 生物多様性国家戦略の改訂

生物多様性国家戦略が令和3年度中の改訂を予定しており、次期国家戦略の内容を含めた県戦略を令和4年度から速やかに実行するため。

② 県総合計画及び県環境総合基本計画との整合性

県戦略の上位計画である「福岡県総合計画」及び「福岡県環境総合基本計画」が令和3年度中の改訂を予定しており、両計画との整合性を図るため。



福岡県生物多様性戦略についても令和3年度中に改訂



福岡県生物多様性戦略専門委員会設置